

## 130周年を記念する音楽会！？

今日、12月1日は、130周年記念音楽会の児童鑑賞日でした。明日は、保護者鑑賞日になります。人数制限なく保護者の皆様に来ていただいて、子どもたちの発表を見ていただけることになり、本当に良かったと思っています。ぜひ、お楽しみください

今年の音楽会は、1年生、2年生は学年で、3年生以上は学級ごとに発表することになりました。練習や発表はそれぞれですが、全校で取り組む音楽会への気持ちは一つです。130周年の記念の年、子どもたちの音楽会に向けた思いを、代表委員会が中心となってスローガンにまとめました。

### 音は無限大 歴史が動く ～感動と協力で音をつくろう 130th～

130周年の伝統を感じながら、学級、学年で協力して作り上げる音楽を、ぜひたくさんの皆さんに聞いていただきたいと思います。そして、発表が終わったら、みなさんのたくさんの拍手で、子どもたちを笑顔にしてください。きっと子どもたちは達成感を感じると思います。よろしくお願いします。

11月17日金曜日に、130周年の記念式典、記念祝賀会を開催しました。当日は、河村孝三鷹市長をはじめとした、200名近いお客様に、二小の130周年を祝っていただきました。学校からは6年生が在校生の代表として式に参加しました。教育委員会や同窓会、PTAからは、たくさんのお祝いの品をいただきました。式典当日に持ち帰ったことと思います。特に記念誌は、二小の歴史の証明にもなる内容の濃いものに仕上がりました。ぜひ一度手に取って、目を通してください。また、音楽会で使うアルミ製のひな壇は、同窓会からいただいたものです。学校予算では、とても買えないものなので、本当にありがたいお祝いでした。ほかにもPTAや地域の団体から、子どもたちのためにたくさんのお祝いをいただきました。みなさん本当にありがとうございました。

学校を代表して、式典に参加した6年生にとって一番のプレゼントは、祝賀会にきてくださったオペラ歌手の村松恒矢さん、ピアニストの田村緑さんではないでしょうか。プロのオペラ歌手の歌声、プロのピアニストの音色に、子どもたちだけでなく、式典に参加した大人も聞きいってしまいました。最後には、6年生と一緒に、歌っていただきました。子どもたちの歌声がいつも以上に素晴らしいだけでなく、表情は嬉しそうでもあり、また誇らしげでもありました。この経験は6年生にとって一生の思い出となるとおもいます。村松さん、田村さん、本当にありがとうございました。

6年生の皆さん、この経験が音楽会で生かされることを期待しています。



## あいさつ運動について

代表委員会では、あいさつを全校に広めていくために、二小のあいさつの現状やあいさつの目的などを委員会で話し合いました。「明るく元気に・相手の目を見て・自分から」するあいさつを「よいあいさつ」と考え、あいさつ運動を行っています。よいあいさつをしている児童に渡すカードを集計していく「あいさつスタンプラリー」も実施し、枚数の多いクラスを表彰することで、あいさつを価値付けしています。

また、全校によるあいさつ運動も行っています。毎週、正門や西門前で担当クラスの子どもたちのあいさつする声が響いています。代表委員の取り組みや全校のあいさつ運動を通して、全校にあいさつのよさが広がっていくことを期待しています。

## **12月の生活指導目標** **「安全に気を付けて生活しよう」**

学校では、交通事故にあわないように、安全な登下校の仕方や道路の横断の仕方、自転車の乗り方などの安全指導をしています。

日が暮れるのが早くなり、5時過ぎには真っ暗になるこの時期です。暗くなってからの屋外での活動には注意が必要です。

放課後、遊びに行く場合は、暗くなる前の4時30分ごろまでには自宅に戻るようにお子さんをご確認ください。また、習い事に出かけたりするときにも、防犯ブザーを持たせるようにしてください。

ランドセルに付けている防犯ブザーの電池切れなどの点検も併せてお願いします。

生活指導部